月間目標
7月 安全管理
8月 健康管理
9月 交通安全

いわみざわ

発行所 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
OB会
岩見沢市日の出台1－3
印刷所 北海道立福祉村
空知郡栗沢町字最上350番地
℡(0126)45－2721

第十一師団長 宮澤陸将 駐屯地を初度視察

↑岩見沢駐屯地到着

絵皿に銘筆↓

岩見沢駐屯地は、六月二十五日第十一師団長（宮澤作太郎陸将）の初度視察の栄に浴した。

所定の時刻に到着された第十一師団長は司令の状況報告（隊務全般、防衛警備等）を受け、隊内を巡視された。

岩見沢名物の「日の出窯」を巡視された第十一師団長は陶芸部長（坂田准尉）の説明に興味を示され熱心に耳を傾けておられた。

説明を受けられた師団長は早速、絵皿に筆を取られ「一心」と銘筆、焼き上るのを心待ちに離隊された。

司令雑感

―二十一世紀博覧会を見て―

蛯原一佐

六月二十二日から岩見沢で、夢と驚きと興奮のドラマ『北海道二十一世紀博覧会』が始まった。

幸いにも、その開会式に参加することができ、誰よりも早く入場できた。

私は何をさておいても日中友好館を訪れた。二千二百年以上も前に秦の始皇帝が、死後自分の陵の囲りに八千体の兵士、六百頭の馬、百二十五の戦車を置き、戦国時代の世に恐れられた秦の強大な軍陣を再現させたものである。私は今その一部の兵馬俑の前に立ち、唯芒然とし、強烈なカルチャーショックに打たれたのである。何というスケールの大きさ、何という迫力、そして何というロマン。

一方では、先端科学技術を駆使したコンピューターとそのシステム品が展示され、この二千年以上の対比が何とも面白い。

世の中が民主々義社会を前提とするならば、二十一世紀に向け引き継がれる要素に①科学技術の進歩は止まらない。②人間の価値観は益々多様化する。③情報社会は益々発展する。④国際化は進歩することが考えられ、物理的に変化することはわかる。しかし、人間の心の広さ考える力、夢等のスケールが何とも段々小さくなってゆくような気がする。

世界の先進諸国はほとんど北緯四十～五十度に存在するといわれるが、北海道はまさにこのベルト地帯に位置しており、その点からすると二十一世紀こそ『北海道の時代』といえる。

その幕明けとも考えられるイベントが岩見沢で開催されていることは大変に意義深いことである。

この四季のはっきりとした美しいわが町をもう一度見直し、憧れ直している心境である。

司令 蛯原 康治

駐屯地創立33周年 12施設群創隊11周年 記念行事決定

10月4日(土)前夜祭：岩見沢市民会館(音楽隊演奏他18時～20時)

10月5日(日)記念行事：岩見沢駐屯地(観閲式他10時～14時)

(当日は駐屯地開放 主催：駐屯地記念行事実行委員会 協賛：自衛隊協力会岩見沢隊区連合会)

団長訓練検閲

― 第12施設群「V.S.O.P」作戦を展開 ―

暴風雨・泥と闇の中で大奮闘

第十二施設群は、七月十一日から十四日までの三夜四日にわたって、本年度最大のメーンイベントである第三施設団長（小谷将補）の訓練検閲を受閲した。

訓練検閲出陣に先だち、孫別演習場に集結した受閲部隊に対して、ミス北村の（小谷千鶴）さん、二十一世紀博のコンパニオン（椎野紫織）さんが市民を代表して、第十二施設群長（蛯原一佐）及び陸士代表池田士長（三三五施中）に花束を贈呈し、さらに岩見沢市長、北村長及び自衛隊岩見沢協力会長からのメッセージが寄せられた。思いもかけぬ美しいギャルの激励を受けた隊員達も、出陣を前にした緊張感から一瞬はころんだ顔が見られる一幕もあった。

続いて編成完結式が行なわれ、群長が受閲にあたり、

『V、S、O、P作戦』

①V（Vitality）
最後まで活力と闘志を持続せよ。

②S（Speciality）
プロとしての実力発揮。

③O（Originality）
一行動（作業）一工夫。

④P（Personality）
大同団結。

を要望すると訓示され、検閲が開始された。

受閲課目は「対機甲を重視する師団の防御を支援する施設群の行動」であり、三夜四日の連続状況下で上富良野演習場を舞台に実施され、第十二施設群は師団の防御陣地骨幹部の構築に任じた。

主要な構築物は

①CP用等軽掩体多数
②TK用掩体
③106RR用掩砲所
④15HSP用掩体
⑤大規模複合障害
⑥陣内交通路の拡幅整備及び道路破壊

等、広範、多岐にわたる構築物並びに障害作業を綿密な工程管理を駆使して、群（各中隊）は一丸となって、これらの作業を昼夜転倒して構築していった。

CPの構築

特に、上富良野演習場の特質である岩石の多い地盤に機械力を駆使しての困難な作業であった。しかし、各中隊の隊員達は、夜半の激しい荒天に阻ばまれての作業にもめげず、不眠・不屈の精神を発揮し、士気旺盛にして幾多の施設作業を迅速、確実に所命の時期までにすべて完成し、任務を完遂した。

なお、本検閲には始めてパソコンも導入し、各科のデーターバンクと工程管理を入力し、本訓練の教訓と事後の訓練の貴重な資料を得た。

群は本検閲の終始を通じて、群長要望の「VSOP」作戦を展開し、日頃の訓練成果を遺憾なく発揮、良好な成果を収め、終了した。

また隊員一同、極めて困難な任務をやり遂げたという満足感に浸っていた。

激励のミス北村と21世紀博コンパニオン

毎日の訓練ご苦労様です

地元で消費
地域に活性化を

岩見沢法人会　婦人部会一同

自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部

事務局：岩見沢市商工会議所内
支部長：　三谷栄一
TEL：0126-22-3445

業務隊総合視察で「良好」

岩見沢駐屯地業務隊は、昭和六十一年五月二〇日から二十三日までの間にわたり、総合視察、物品管理、補給整備検査及び給食審査を受察（検）した。

視察官方面装備部長（小谷一佐）をはじめ主任補助官、同後方運用課長（塩山一佐）他補助官等二十五名により、隊務運営全般、支援業務、教育訓練、防衛警備、服務指導、安全管理、物品管理、補給整備及び給食業務等隊務全般にわたって視察及び検査を受けたが、その成果は全て「良好」の評価を得た。

駐屯地司令 防衛講話

栗沢ロータリークラブ

岩見沢駐屯地司令は近隣市町村における懇談会並びに防衛講話等を積極的に行なっているが、このほど空知郡栗沢町、栗沢ロータリークラブ会長（鈴木正夫氏）の要請を受け、六月十八日防衛講話を実施した。

栗沢ロータリークラブは、昭和三十九年に設立され、「奉仕の理念」をモットーに歴代の会長以下会員全員（約九十名）が伝統を継承し、栗沢町の発展にあらゆる分野で貢献している。

今回は第一、一〇六回例会（出席者五〇名）の場において、人格陶冶の一環として、駐屯地司令の防衛講話、演題「陸上自衛隊の地位と役割」について、約一時間にわたり講演が行なわれた。

当地区は、日頃から防衛に対する関心度も高く、自衛隊に対しても、好意的で信頼度も厚く、協力的有志の多い町だけに、会員の終始熱心な拝聴ぶりに、駐屯地司令の講演も熱がこもっていた。

本講演は前年度に続き、二回目の講演であったが、会員達は「陸上自衛隊の地位と役割」について更に理解と認識を高め有意義な講演でしたと「好評」を得るとともに一層の絆を深めた。

司令の熱のこもった講話

第301地区施設隊 部外工事で大活躍

―名寄ピアシリ スキー場―

第三〇一地区施設隊（隊長三佐林田守）は第三十二施設器材中隊から人員六名大型ドーザ三台の支援を受け、作業隊長柏木二尉以下二十五名で五月十二日～七月上旬までの予定で、名寄市ピヤシリスキー場ゲレンデ整地工事（部外工事）を実施中であったが六月三十日無事完了し七月一日引渡しを終えた。

岩石の除去で大活躍中の大型ブルトーザー

ピヤシリスキー場は昭和五十四年の「まごころ国体」会場となったことで一躍全道に名をはせ、また「雪質日本一」というキャッチフレーズで大いに売出し中でもある。

反面ゲレンデ一面に岩や根曲竹等が随所にみられ危険な為、積雪一・五メーターに達しなければオープン出来ない悩みがあり、今回の作業は岩石の除去、雑木類の抜根、切盛土（約四万立方メートル）等、危険が伴う作業であったが作業隊は安全管理には細心の注意をはらい事故なく計画よりも早く完了し、関係者に絶大なる信頼を得るとともに謝意に浴した。

今後は「雪質日本一」に加えて「日本一長期間滑ることのできるスキー場」として注目を集めるものと思われる。

大活躍ご苦労さまでした。

サンプラザウェディングプラン
華燭
挙式から披露宴までのすべてをセットしてこの価格！
ご両家ご負担 200,000円
★会費お1人様6,500円×人数＋200,000円（ご両家ご負担）
豊かな味と憩いの広場
ホテルサンプラザ
岩見沢市4条東1丁目☎23-7788

北海道電力株指定・ナショナル電工チェーン店
東芝電材チェーン店・電気工事設計施工
火災報知設備・照明器具・家庭電化製品
有限会社 千葉電気商会
〒068 岩見沢市東山町22番地71
電話（0126）24－4567番

表彰用品、特注品（旗、バッチ、メダル、他）
記念品、贈答品
モリタ商会
企画―デザイン―製品
〒068 岩見沢市4条西8丁目
☎（0126）23－9820

二十一世紀博で活気を呼ぶ岩見沢

二十一世紀へ向けて「新時代への創造」をテーマに掲げた北海道二十一世紀博も六月二十二日開幕以来、今やたけなわ、色鮮やかな造形美を誇る十一のパビリオンが、連日夢と驚きと感動のドラマで話題を呼んでいる。

最近では、道内の各方面、また本州方面からの客の層も増え、岩見沢の市街地にも活気が見られる。

期間は九月十五日までとなってるので是非、来岩を。

新隊員教育隊

二士　佐藤利秋

私は六月二十一日岩見沢駐屯地第十二施設群の後期教育隊に配属になりました。

岩見沢駐屯地は名寄の駐屯地と違って、小さくてとてものどかで素晴らしい駐屯地だと思いました。

名寄から汽車に乗った時は、新任地への期待と不安で多少の動揺もありましたが、岩見沢駐屯地に到着してからすぐに良い友達(同僚)にめぐり逢い嬉しく思っております。

これからの後期教育に施設科隊員としての勉強についていけるかどうかと不安もあります。また私は前期教育で自満の足を痛め、その後遺症がまだ残っているのでとても不安です。しかし、一日も早く足の回復に努め、このような不安を一掃し頑張りたいと思います。

後期教育の受講にあたり、私は名寄駐屯地第三普通科連隊の教育隊で学んだ教訓と誇りを持って、前向きに物事を考え、どんなに苦しくても歯をくいしばって、自己の意志の弱さや甘えに決して負けぬよう自分の限界を越えてでも頑張り後期教育に臨みたいと思います。

なお、私は、自衛隊に入隊することを自分で選んだ道だけに、一日も早く一人前の自衛官として育つよう努力し、施設科の一員としての誇りを持って使命を完遂し、地域住民からも信頼を受け自分自身にも納得できるような立派な自衛官になるよう頑張る覚悟です。

佐藤二士

赤い目の珍客

ラビット一家

岩見沢駐屯地に五月以来、珍客が訪れ隊内に話題を呼んでいる。

ほかでもない可愛い野性の「ラビット」の一群。

体色はすでに白色からすっかり茶かっ色に変り、体長四十五センチ位の、赤い目をした野兎。

毎朝駐屯地のグランド、バレーコート附近で五～六匹ものラビットが集会を行なっている光景は岩見沢駐屯地ならでは!!

隊員達が朝礼前の駆け足を行なう頃には、ラビット一家のMMも終るのか、グランドのトラックに勢揃い、隊員達と一緒にどちらが速いか駆けくらべの、ほほえましい光景にお目にかかる。

初めの内はもの珍らしさに何とか捕獲しようと追まくる者もいたが、最近ではすっかり隊員達ともお友達になったのか一緒になって跳びはねている。

駐屯地司令も何とか餌づけ法はないものかと思案策もチラホラ……。

しかし、所詮はグランドの好物であるクローバーを求めてるのかも……。

岩見沢駐屯地は緑一色に囲まれ、自然環境美に恵まれた駐屯地として、また陶芸の『日の出焼』でもすでに名声をあげているが、また一つ可愛いラビットの珍客で話題を呼びそうだ。

岩見沢シリーズ(#5)

地名の由来

アイヌ語の地名が多い北海道において、岩見沢は数少ない和名の都市。明治十年頃幌内煤田を開墾するため、開拓使は札幌～幌内間の道路の開拓に当たり、この工事に従事する人たちのために、当市の北部、幾春別川の川辺に休泊所を設け、休憩の場所とし、ここで風呂をわかし疲れをいやしたといわれています。

当時彼らにとって、この地は唯一の憩い場所として、湯を浴びる沢(ユワミサワ)と称するようになり、これが転化して(イワミサワ)=(岩見沢)と呼ばれるようになったといわれ、これが地名の由来となっています。

イスタンブール

岩見沢市3条2丁目
東田ビル2F
☎ 25-0845

眼科・コンタクト

大川眼科

院長 大川忠

岩見沢市5条西5丁目
TEL 24－4118

国をまもる防衛庁職員のための

◎ 家族保障保険
◎ ニューライフサイクル
◎ 終身保険やすらぎ

協栄生命

担当　高橋ひさ子、木村純子

岩見沢駐屯地を見学して

岩見沢法人部会
婦人部長 樺島 順

昭和六十一年二月二十四日、日頃は遠くに眺めていた、いかめしい衛門を通り、駐屯地司令（蛯原一佐）はじめ、スタッフの方々の心からなる歓迎をいただき、その和やかな明るい雰囲気に、ここが本当に自衛隊かしらと幾度も胸のうちでつぶやいたことでした。

脳裏に描いていた自衛隊は、凛冽な冬の朝の空気の様に、きびしい規律と規則の中で日常の生活と行動があり少しの余裕も心のゆとりも許されぬものと考えて居りましたので……。

しかし、私の心の隅には当日お目にかかった方ばかりではなく一般の隊員の方はどの様な気持で自衛隊員として入隊し、日々の訓練に励んでおいでかとの思いもありました。

後日、年に一度の隊員の方の意見発表会に招かれ、その意見を拝聴して、親兄弟以上の愛情を以って叱咤激励し、ともに苦しみ手を取り合って困難を克服してゆく過程を知るに及んで忙しい世間では忘れられている心遣いがしっかりと生きているのを感じ考えさせられること大でありました。

選抜された隊員の意見発表会とは言え、ここでは体裁とか見て呉れの格好良さの観念的なものではなく人前で心の葛藤や生きざまをさらけだす等熱気が言葉となってほとばしり出て説得力のある力強く、たのもしい意見発表会でありました。

大会直前司令室でお目にかかった折、駐屯地司令は日頃隊員とは直に、お話をする機会が少ないので今日は特にタイトルを決めず発表しますので思いもかけぬ意見も出るかと思いますと申されて、むしろそれを望んでおられる様に私には思われました。

出来得る限りのチャンスをとらえて隊員と接触しその資質の向上に日夜心を砕かれておられる様子が随所にうかがわれ私の自衛隊に対する再認識の一つとなりました。

蛯原司令は軍人と申し上げるより（失礼……偏見です）物静かな学究タイプの人柄に新潟の伊藤司教様を想いました。

お二人とも立場は異りますが御自分を通して他の方への配慮が深いところで相通じて居る様に思われてなりませんでした。

ともあれ今回の岩見沢駐屯地見学は婦人部会にとりまして自衛隊認識の画期的な行事ともなり駐屯地の存在がぐっと身近になりました。心をこめて歓迎して下さった駐屯地司令はじめ皆様に感謝申し上げます。

二輪車の事故防止

警務 杉本一曹

遅かった北国の春も一気に駆け足で通り過ぎ、盛夏を迎えました。

これからの季節、オートバイで颯爽とツーリングに出かける方が多くなると思いますので、一言事故防止のアドバイスをいたします。

一般に、オートバイは、四輪車に比べ、小廻りがきき、混雑する道もスイスイと走れ、スピード感もあり手軽に利用出来る反面、安定性が悪く、体を防護するものがなく転倒すると必ず怪我をします。

それほど運転者と車が一体となっていなければ非常に危険な乗りものです。

特に一見、格好良く見えるカーブの走行は特に危険です。

昨年度の岩見沢警察署管内のオートバイ事故は四百二十四件中六十二件も、第一当事者として発生しています。特にスピードの出し過ぎの典型的な事例では「二人乗りオートバイ（四百CC）が、カーブでスピードの出し過ぎから、ブレーキを掛けた際、バランスを崩し対向車線にはみ出し転倒、対向して来た乗用車に衝突し、二名とも即死した。」このような事故もあるそうです。

写真は資料としてよせたものです。
くれぐれも、楽しいツーリングを!!

この事故のように、カーブでスピードを出し過ぎると、遠心力の作用で、対向車線や路外にとび出したり転倒したりするおそれがあります。

カーブが小さいほど車体重量と速度に比例して遠心力は大きくなり、カーブで体が外へ外へと傾きそうになるのはそのためです。

こんな時、ブレーキで車輪がロックすると、ハンドルの操向性がなくなり、車体は直進してしまいます。

特に不安定な二輪車は一度バランスを崩してしまうと立て直しがむづかしくカーブの外へ投げ出されてしまうことになります。

従って、カーブでは、まずその手前で、曲線半径に見合う安全な速度まで減速してカーブに入り（スローイン）一定の速度を保持しつつカーブをまわり切ったところから除々に加速しつ（ファストアウト）ことが大切で、この基本を守ればまず路外にとび出すことはないはずです。

慎重に、自分の技量に応じた速度で運転し、楽しんで下さい。

宝石 創業78年 貴金属
㈱太田時計眼鏡店
岩見沢市一条西四丁目
TEL 0126㉒3353㉒3354

お気軽にお電話下さい。
弁当、寿し、鍋物お届けいたします。
お昼だよー
ランチタイムサービス
★午前10：30～午後2：00まで
＊宴会料理＊
✠新年会・クラス会予約承っております。
味の式部
岩見沢市4条西2丁目 ☎23－1892

日立製作所特約店
日立ポンプ・送風機・暖房機・冷凍設計施工
電気機器各種配電盤・各種噴水装置設計施工
株式会社 日星電機
岩見沢市3条西7丁目 TEL 22－1620㈹
札幌市東区北6東4 卸センター内 TEL 731－7231㈹
旭川市豊岡4条5丁目 TEL 31－3181㈹

昇任おめでとう

◎一等陸尉へ◎
本部中隊　青木　照幸
〃　伊賀　勝則

◎二等陸尉へ◎
三三五施中　佐々木洋一
三三六施中　久保田直昌
三一二施器　林田　敏美
〃　岡本　美弘

◎三等陸尉へ◎
本部中隊　佐藤　陽治
〃　田中　明光
三三六施中　松本　徹也

◎准　陸　尉　へ◎
本部中隊　馬渕　金治
三一二施器　牧　宏雅

◎陸　曹　長　へ◎
本部中隊　渡部　秋吉
〃　芳野　栄
〃　宮本　詔雄
三三五施中　齋藤　綱男
三三七施中　吉良　健治
三一二施器　森山　宏
三〇一地施　鈴木　隆司
業務諸隊　三島　辰雄
〃　渡辺　正

◎一等陸曹へ◎
三三五施中　渡邊　清博
三三六施中　浦野　巽
三三七施中　松井　充
三一二施器　高橋　道行
三一二施器　高田　友吉
業務隊　榎　秀勝

◎二等陸曹へ◎
本部中隊　古賀　博
三三五施中　福田　光好
三三七施中　荒井　耕治
三三七施中　宇佐美俊彦
三一二施器　瀧田　修一
業務隊　吉松　幸夫

◎二等陸尉へ◎
三三五施中　佐々木洋一
三三六施中　久保田直昌
三一二施器　林田　敏美
〃　岡本　美弘

◎三等陸尉へ◎
本部中隊　佐藤　陽治
〃　田中　明光
三三六施中　松本　徹也

◎准　陸　尉　へ◎
本部中隊　馬渕　金治
三一二施器　牧　宏雅

◎陸　曹　長　へ◎
本部中隊　渡部　秋吉
〃　芳野　栄
〃　宮本　詔雄
三三五施中　齋藤　綱男
三三七施中　吉良　健治
三一二施器　森山　宏
三〇一地施　鈴木　隆司
業務諸隊　三島　辰雄
〃　渡辺　正

◎一等陸曹へ◎
三三五施中　渡邊　清博
三三六施中　浦野　巽
三三七施中　松井　充
三一二施器　高橋　道行
三一二施器　高田　友吉
業務隊　榎　秀勝

◎二等陸曹へ◎
本部中隊　古賀　博
三三五施中　福田　光好
三三七施中　荒井　耕治

◎陸曹候補生へ指定◎
三三五施中　大西　賢生
三三六施中　木村　英仁
三一二施器　相原　良憲
三〇一地施　清水　譲二

◎事務官等の昇任◎
行(口)六級へ　高田　登
行(二)四級へ　清水　忠
行(一)三級へ　中村　雅洋
行(二)二級へ　小山　雅明

栄光をたたえ

◉三　級　賞　詞◉
二曹　荒井　朝成（職）
（第二師団長）(6/20)

人事往来

○行く人

◎第十二施設群◎
三佐　宮崎　悦郎（苗　穂）
一尉　小笠原貞夫（帯　広）
二尉　越雲　政男（札　幌）
〃　佐藤　秀夫（美　幌）
三尉　佐藤　陽治（岩　業）
准尉　佐藤　勝（岩　業）
一曹　浦野　巽（川　内）
二曹　西岡　嘉彦（大　村）
〃　吉川　忠生（勝　田）
〃　渡辺　政男（松　山）
〃　長嶺　武（南恵庭）
〃　鈴木　敬悟（秋　田）
三曹　中山　哲也（川　内）
〃　矢野　勝育（飯　塚）

◎業　務　諸　隊◎
三佐　前田　喜輔（真駒内）
一尉　吉元　實（十二施）
〃　木下　芳春（勝　田）
〃　越善　進（幌　別）
〃　長谷川元記（札　幌）
〃　大城戸照美（真駒内）
曹長　中山　好和（目達原）
二曹　有坂　欣也（上　富）
行(一)五立野　国光（滝　川）
行(一)三中村　雅洋（帯　広）
行(一)二太田　幸久（上　富）
二曹　大石憲士郎（小　郡）
〃　原　力夫（出　雲）
三曹　折笠　忠一（高　田）
〃　松井　務（真駒内）

◎業　務　諸　隊◎
一尉　松永　義典（東千歳）
〃　細川　金治（南恵庭）
〃　菅原　敏（真駒内）
〃　中田　和美（真駒内）
二尉　西森　紘一（美　唄）
三尉　福岡　弘洋（真駒内）
〃　佐藤　陽治（十二施）
〃　大竹　光義（札　幌）
准尉　佐藤　勝（十二施）
三曹　斉藤　政則（名　寄）
行(一)五山本　秀雄（滝　川）
行(一)三本堂　吉昭（幌　別）
行(一)二福本　良己（帯　広）

○くる人

◎第十二施設群へ◎
一尉　吉元　實（岩　業）
〃　大浦　武（帯　広）
二曹　原澤　浩（新　町）
〃　迫田　寿（川　内）

こんにちは赤ちゃん

斉藤　貢広(1/13)
長男　翔太
（世界へはばたけ）

須藤　辰雄(1/26)
長女　衣世理
（女の子でよかった）

小笠原和彦(2/5)
長女　綾乃
（親バカを発揮してます）

佐藤　寛治(2/26)
長女　萠美
（健康で育ってほしい）

鎌倉　守(3/15)
長女　由佳
（美人に育てます）

岸井　三男(3/16)
長女　沙織
（次は男の子を）

おめでた

♥新婚さん♥

♥上田　博志・陽子(1/19)
（明るい家庭を築きます）

♥日比野忠史・牧子(1/24)
（毎日ルンルンです）

♥田中　哲朗・ふじ代(3/21)
（妻と共に頑張ります）

永い間御苦労さまでした　定年退官

◎三三七施設中隊◎
准尉　田中　久(3/6)
就職先
西川繊維（株）車両課長
（岩見沢市三条西七丁目）
自宅
岩見沢市日の出北二丁目十
（二三一三八四四）

◎三三五施設中隊◎
曹長　穂積　喜太郎(3/1)
就職先
近藤建設（株）
（岩見沢市一条西十三丁目）
自宅
（岩見沢市三条東九丁目）
（二二一六七八二）

中国風パブスナック
里

岩見沢市3条西1丁目　☎23-2533　25-0631

●年金と医療保険のパイオニア
●生涯の保障に終身保険（明朗）
日々の暮しに安心を
東邦生命
担当　深沢　隆子（内327）

まかせて安心
くらしの設計
興亜火災海上保険株式会社
代理店　樺島　順
岩見沢市3条西7丁目
TEL 22－1620